

日本ロレアル株式会社

世界最大の化粧品会社ロレアルグループの日本法人として1996年に設立。2,200名の従業員を擁し、ラシコム、シュウ ウエムラ、ロレアル パリ、メイベリン ニューヨークなどの化粧品の輸入・製造・販売およびマーケティングを行う。



ロレアル最大のCSRプロジェクト、世界規模で女性研究者を支援

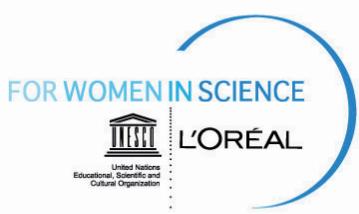
世界最大の化粧品会社ロレアルグループは、1909年にパリで化学者ウージェンヌ・シュエラールによって設立され、世界130カ国・地域で事業を展開し、63,000名の従業員を擁する。現在、グループの3大創造拠点であるフランス、日本、米国を含め、世界中に16の研究所をもち、約3,000名の研究者のうち、女性研究者は55%を占める。創立当初から、研究活動を最重要視し、女性研究者を積極的に登用している。1998年に、ロレアルは、国連専門機関のユネスコと共同で世界の女性科学者の地位向上という共通理念のもと、女性科学者の支援プロジェクトを創設し、これまでに全世界で500名以上の女性科学者が受賞している。

2007年10月には、企業の社会的責任(CSR)に関する活動をより積極的に推進すべく、「ロレアル財団」を創設。フランスの財団でもトップクラスの規模の約66億円を向こう5年間に女性科学者の支援プロジェクトをはじめ、様々な社会貢献活動に拠出している。

日本の若手女性研究者を育成・支援

日本においては、25年前から研究開発拠点を東京に置き、1996年、日本ロレアルの設立を機に「日本ロレアル研究開発センター」(川崎市・溝の口)を開設。現在、約150名の研究者が活躍し、女性研究者は62%を占めている。2005年に、国内版として、日本ユネスコ国内委員会とともに「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」を創設。生命科学・物質科学分野を対象にそれぞれ奨学金100万円を贈呈しており、これまでに12名の大学院生が受賞している。日本は、先進国の中でも女性研究者の割合は最下位に転じている。日本ロレアルでは、同賞が科学を志す若い女性にとって励みとなり、さらに活躍の場を広げる一助となるよう、CSRの最優先課題として位置づけ、長期的視野に立って推進していく。

詳細は、<http://www.nihon-loreal.co.jp>をご参照ください。



連絡先

日本ロレアル株式会社
コーポレート・コミュニケーション本部
船津
電話: 03-6911-8104
e-mail: LFUNATSU@jp.loreal.com